

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報			
• 学部	工学部		
• 学科(コース等)	土木工学科		
• 学年(渡航開始時)	3年		
• ウェブ等への体験談掲載への同意	☐ 氏名も掲載してよい	☒ 学部・学科まで掲載してよい	☐ 完全匿名での掲載を希望

留学先情報			
• 渡航型/オンライン型	☒ 渡航型	☐ オンライン型	
• プログラムタイプ	☒ 授業履修型	☐ 研究室配属型	
• 国・地域名	デンマーク		
• 都市名	オーデンセ		
• 留学先大学名	南デンマーク大学		
• 留学期間	☐ 3ヶ月未満	☒ 3ヶ月～半年（1セメスター程度）	☐ 半年～1年（2セメスター程度）
• プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等)	2024/8/24	プログラム終了時期 (2021年9月上旬等)
• 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	☐ 1年前期	☐ 修士1年前期	
	☐ 1年後期	☐ 修士1年後期	
	☒ 2年前期	☐ 修士2年前期	
	☐ 2年後期	☐ 修士2年後期	
	☐ 3年前期	☐ 博士以上	
	☒ 3年後期		
	☐ 4年前期		
	☐ 4年後期		
• 上記協定校を志願した理由を教えてください。	人生でヨーロッパに行ったことがなかったため、行ってみたかったということと自分の英語力を考慮し選びました。また国際部の方からの推薦もあり選ばさせていただきました。		
• (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)			

留学中の学籍について	
• 休学の有無	☐ 休学をした ☒ 休学しなかった
• 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	3年生後期での半年間の留学ということもあり休学せずに留学することができました。理由としては担任の先生に相談し、来年4年生の時期に必修授業を履修することを許可していただきました。オンラインでの履修を許可してもらった授業はデンマークにいながら授業を受けていました。

留学先での学習・研究状況			
• 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。	南デンマーク大学では英語を話せない人がいないため英語の勉強にはもってこいの留学先です。また様々な国からの留学している人もいたため多くの国の文化を知ることができます。授業は英語での授業があるため英語の授業を履修することができます。		
• 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。 (たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)	科目名①	Supply Chain Management	単位数 (現地単位数)5
	科目概要	この授業は経営におけるマネジメント計画について学ぶことができます。計画マネジメントの具体的な計画を学ぶことができます。たとえばかの有名企業はどのような戦略を用いて成功したのか、また失敗してしまった戦略はなぜ失敗してしまったのか どのようにすればよかったのかを議論する授業です。この授業は留学生と現地大学生が半分ずつの授業でした。講義を行いながらdiscussionを何度か挟み最後には話し合ったグループで発表を行いました。	
	科目名②	Cross Culture Management	単位数 (現地単位数)5
	科目概要	この授業は海外で違う国や文化の人と働く際に生じる問題について考える授業です。コミュニケーションの取り方や国によっての働き方を認識しどのように問題を解決すればよいのかを話し合います。この授業は留学生が多くいろんな文化を授業からそして授業を受けている学生からも学ぶことができます。また日本の文化も授業の中でたびたび出てくるため周りに説明する必要があります。そういう上でも英語を多く話せる授業です。	
	科目名③	Project Management	単位数 (現地単位数)5
	科目概要	この授業はグループを作って一つのプロジェクトを作成し最後に発表を行う授業です。一学期で一つのプロジェクトを作成するため実際に仕事でプロジェクトを作成するような体験を行うことができます。授業ではプロジェクトを作成する際必要な知識や、どのようなことを考慮するべきか学ぶことができます。この授業は履修している人が多く、留学生が7割ほどいました。	
	科目名④	English Language Course	単位数 (現地単位数)5
	科目概要	この授業は留学生が履修することができる授業で、英語を使ってお互いの国や文化を話し合ったり地球に起きている問題を話し合ったりします。同じ国の人たちとグループになり自身の国の発表を行ったり、授業ごとにグループを作ってその日の授業の内容を話し合ったりします。そのため多くの人と交流することができます。	
	科目名⑤	Interctual Property Rights	単位数 (現地単位数)5
	科目概要	この授業では著作権や特許について学ぶことができます。この授業ではあまり話し合いがなく授業を聞いて課題に取り組む形式になっています。しかし二人組を作って課題に取り組むため二人で授業を受けることができます。この授業は留学生は少なく現地の大学生が多いた印象です。	
	科目名⑥		単位数 (現地単位数)
	科目概要		

留学先での学習・研究以外の交流活動	
交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。	大学にはENSという留学生向けのアクティビティがあるためそこで多くの友達を作ることができます。また大学とは別に日本に興味を持った人たちが集まるコミュニティがありました。私はよくそこに行って日本の紹介を行っていました。

自由記述欄	
留学で感じたこと等、自由に記載してください。 (当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)	半年間の留学、あっという間の留学でした。人生におけるとてもいい経験になりました。 いろんな人に会い、いろんな考えを聞いて毎日刺激を受けました。留学を経て感じたことはみんな個人の意見を持っていて人それぞれに個性があることです。日本人はあまり自分を見せようとしないうち自分もそうでしたがここではその考え方ではありませんでした。最初は抵抗があったけど徐々に慣れていき少しずつ自分を見せることができました。また何事にも興味を持っていることです。これは苦手だから学びたくないとかがない気がします。だからたくさんの知識がありdiscussionの際に意見が必ずあります。自分にはそれはなかったし一番びっくりしたことでした。これから就職しても世界で活躍することができる貴重な存在になるんだろうなと目で見えて感じることができました。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）
（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

ビザの申請はとても苦労しました。前もって行っていましたが書類の不十分でビザを取得できず渡航することになってしまいました。そのため前もって行いわからない部分は国際部の方に聞くことが大事だったなと思います。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

滞在先の宿泊施設などの情報 **（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）**

- 宿泊先のタイプを教えてください。（協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等）

協定校の寮
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？（出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等）

大学の出願時に協定校の方に紹介していただきました
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？

電車とバス
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。

自転車を借りて通学していました 自転車で10分程度
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

とても大きい寮で多くの人が住んでいました。ジムにバスケットコート、サッカーができる場所がありました。キッチンで10人程度で共有していたためそこで友達を作ることができます。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥250,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥100,000	大学の保険に加入しました
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥80,000	ビザの申請代 アポステューユ
計	¥430,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥45,000	
食費/月	¥50,000	お昼は大学の学食 夜は自炊を行っていました
その他/月	¥50,000	旅行に行ったため旅行先によって変動
計	¥145,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学のエントランスです

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

寮の前にあったビーチバレーコートです

その他、任意の写真



説明文

寮から大学までの通学路です

その他、任意の写真



説明文

大学内で紅葉がとてもきれいでした

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。